



平成23年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年12月2日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 きんえい

コード番号 9636 URL <http://www.kin-ei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 山内 秀茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 小原 基生

TEL 06-6632-4553

四半期報告書提出予定日 平成22年12月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第3四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第3四半期	2,700	0.2	89	23.9	99	15.4	47	19.9
22年1月期第3四半期	2,694	—	72	—	86	—	39	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	1.69	—
22年1月期第3四半期	1.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第3四半期	6,062	1,875	30.9	67.14
22年1月期	6,168	1,886	30.6	67.53

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 1,875百万円 22年1月期 1,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	2.00	2.00
23年1月期	—	0.00	—		
23年1月期(予想)				2.00	2.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,550	△0.0	110	5.7	125	3.9	60	△8.0	2.15

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年1月期3Q	28,210,000株	22年1月期	28,210,000株
---------------------	----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	23年1月期3Q	281,860株	22年1月期	275,172株
-----------	----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年1月期3Q	27,931,612株	22年1月期3Q	27,939,493株
------------------	----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第3四半期累計期間】	7
【第3四半期会計期間】	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により一時的な需要増があるものの、依然として緩やかなデフレ基調にあり、また、円高が急激に進行するなど、先行き不透明な状況で推移しました。

この間当社におきましては、劇場部門と不動産賃貸部門との連携を活かした販売促進活動を積極的に展開する等、集客と収入の確保に努めるとともに、全社において業績管理を徹底し、諸経費全般に亘って鋭意削減に努めてまいりました。

劇場部門におきましては、“踊る大捜査線 THE MOVIE 3 ヤツらを解放せよ!” “名探偵コナン” “アリス・イン・ワンダーランド” “おとうと” “告白” “借りぐらしのアリエット”などの話題作品を上映し、また一部スクリーンにデジタル映写機を導入することにより、“トイ・ストーリー3” “THE LAST MESSAGE 海猿” “バイオハザードⅣ”を3D作品として上映するなど観客誘致に努めましたが、この部門の収入合計は、前年同期に比較して4.8%減の770,012千円となり、営業原価控除後では65,796千円の営業総損失となりました。

不動産賃貸部門におきましては、ルシアスビル事務所フロアへ大型テナントを誘致することにより入居率の改善を図ったほか、アポロビルにおいても空室部分へ新規テナントを入居させたことに加え、前期において同ビルへ誘致した新規テナント各店舗の賃貸収入が通期にわたり寄与した結果、駐車場収入等ビル付帯事業を含めたこの部門全体の収入合計は、前年同期に比較して2.6%増の1,488,241千円となり営業原価を控除した営業総利益は314,976千円(前年同期比9.2%増)となりました。

娯楽場等その他の部門では、積極的な営業施策と劇場入場者との相乗効果もあり、この部門の収入合計は、前年同期に比較して1.8%増の442,240千円となり、営業原価を控除した営業総利益は67,410千円(前年同期比3.8%増)となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

第3四半期会計期間末における総資産は、減価償却に伴う有形固定資産の減少等により前期末に比較して106,250千円減少し、6,062,320千円となりました。一方、負債は長期借入金の約定弁済等により前期末に比較して94,772千円減少し、4,187,293千円となりました。また純資産は前期末に比較して11,478千円減の1,875,027千円となりましたが、これは配当金の支払い等により利益剰余金が減少したためであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益や減価償却費等が売上債権の増加額や法人税等の支払額を上回ったため259,874千円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは手許資金の一部を短期貸付金による運用に充てたため166,410千円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済や配当金の支払い等により168,582千円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期会計期間末残高は210,359千円となり前期末に比較して75,118千円減少しております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、平成23年1月期の通期の業績予想につきましては、平成22年9月2日に「平成23年1月期第2四半期決算短信(非連結)」にて公表した業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第 3 四半期会計期間末 (平成22年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年 1 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	210,359	285,477
売掛金	118,300	79,040
商品	4,253	3,770
その他	328,368	175,668
貸倒引当金	△350	—
流動資産合計	660,930	543,956
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	2,867,139	3,047,305
機械及び装置 (純額)	77,220	51,136
工具、器具及び備品 (純額)	33,676	37,587
土地	1,011,936	1,011,936
建設仮勘定	222,080	259,747
有形固定資産合計	4,212,054	4,407,713
無形固定資産	13,617	27,107
投資その他の資産		
差入保証金	1,148,040	1,161,640
その他	27,678	28,153
投資その他の資産合計	1,175,718	1,189,793
固定資産合計	5,401,390	5,624,614
資産合計	6,062,320	6,168,571
負債の部		
流動負債		
買掛金	102,805	93,059
1年内返済予定の長期借入金	150,920	460,920
未払法人税等	39,241	28,131
賞与引当金	25,000	10,700
その他	504,963	546,597
流動負債合計	822,929	1,139,409
固定負債		
長期借入金	1,244,260	1,045,180
退職給付引当金	60,013	74,833
受入保証金	1,886,915	1,836,021
その他	173,173	186,620
固定負債合計	3,364,363	3,142,655
負債合計	4,187,293	4,282,065

(単位：千円)

	当第 3 四半期会計期間末 (平成22年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年 1 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,200	564,200
資本剰余金	24,155	24,155
利益剰余金	1,385,832	1,394,463
自己株式	△99,263	△97,470
株主資本合計	1,874,924	1,885,349
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	103	1,157
評価・換算差額等合計	103	1,157
純資産合計	1,875,027	1,886,506
負債純資産合計	6,062,320	6,168,571

(2) 四半期損益計算書

【第 3 四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成21年 2 月 1 日 至 平成21年10月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成22年 2 月 1 日 至 平成22年10月31日)
売上高	2,694,186	2,700,494
営業原価	2,396,883	2,383,904
営業総利益	297,302	316,590
一般管理費	224,996	226,996
営業利益	72,305	89,593
営業外収益		
受取利息	1,644	1,540
受取配当金	3,403	75
営業休止補償金	26,590	26,590
雑収入	5,708	2,485
営業外収益合計	37,347	30,692
営業外費用		
支払利息	23,318	20,376
雑支出	72	388
営業外費用合計	23,391	20,765
経常利益	86,261	99,520
特別損失		
固定資産除却損	19,500	17,547
特別損失合計	19,500	17,547
税引前四半期純利益	66,760	81,972
法人税、住民税及び事業税	36,000	58,000
法人税等調整額	△8,648	△23,265
法人税等合計	27,351	34,734
四半期純利益	39,409	47,238

【第 3 四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第 3 四半期会計期間 (自 平成21年 8 月 1 日 至 平成21年10月31日)	当第 3 四半期会計期間 (自 平成22年 8 月 1 日 至 平成22年10月31日)
売上高	884, 029	951, 892
営業原価	784, 710	835, 066
営業総利益	99, 318	116, 825
一般管理費	71, 376	72, 643
営業利益	27, 942	44, 182
営業外収益		
受取利息	655	618
営業休止補償金	8, 863	8, 863
雑収入	98	187
営業外収益合計	9, 617	9, 669
営業外費用		
支払利息	7, 620	6, 671
雑支出	4	367
営業外費用合計	7, 624	7, 038
経常利益	29, 935	46, 812
特別損失		
固定資産除却損	1, 068	6, 244
特別損失合計	1, 068	6, 244
税引前四半期純利益	28, 866	40, 568
法人税、住民税及び事業税	22, 000	22, 500
法人税等調整額	△10, 620	△5, 464
法人税等合計	11, 379	17, 035
四半期純利益	17, 486	23, 532

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成21年 2 月 1 日 至 平成21年10月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成22年 2 月 1 日 至 平成22年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	66,760	81,972
減価償却費	278,448	273,585
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,266	△14,819
受取利息及び受取配当金	△5,048	△1,615
支払利息	23,318	20,376
固定資産除却損	19,500	17,547
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,015	△39,259
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	33,566	4,435
仕入債務の増減額 (△は減少)	△376	9,745
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△163,057	△39,753
その他	17,687	11,998
小計	253,518	324,212
利息及び配当金の受取額	5,289	2,111
利息の支払額	△22,103	△20,168
法人税等の支払額	△61,307	△46,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,397	259,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,515	△63,391
無形固定資産の取得による支出	△5,020	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△177,764	△157,545
差入保証金の回収による収入	97,100	13,600
差入保証金の差入による支出	△4,000	—
受入保証金の増減額 (△は減少)	12,607	50,893
その他	△13,640	△9,966
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,232	△166,410
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	350,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△470,920	△410,920
配当金の支払額	△55,893	△55,869
その他	△2,877	△1,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,690	△168,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△49,525	△75,118
現金及び現金同等物の期首残高	311,249	285,477
現金及び現金同等物の四半期末残高	261,723	210,359

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。